

園目標 心豊かな子

富士市立松野こども園

一人一人が生き生きと過ごし

笑顔あふれる暖かいこども園



「やってみたい！」のその先へ

松野こども園が大切にしていることは、こどもたちが自分で考え 自分で動き出す力を育むことです。そのため、保育教諭たちは毎日ミーティングをしながら0歳児から5歳児まで一人一人に合った遊びや環境を計画的に考えて準備をしています。



「触ってみたい」「行ってみたい」という好奇心が指先や体を育てます。



「あの子のようにやってみたい」園には刺激がたくさんあります。



あと少しで出来上がり！小さな達成感の積み重ねが「やる気」を育てます。



「こんなにいいものができたよ！」自分で作るから、世界に一つの宝物になります。



こいのぼりのトンネルを通ってきた子から「あぁ、長かった！」と体験から生まれた言葉がこぼれていました。



給食の先生に「れんこん」の端っこをもらいました。れんこんスタンプにしたら、「顔みだりになったよ。」と嬉しそうです。



「いい泥団子を作るためには土作りが大切！」泥団子名人になった子が今度は友達に教えてあげます。



年長児は自分たちで育てる野菜を友達と相談して、苗を近くのお店に会に行きました。苗を選ぶ顔が真剣です。



「どうしたら泡が本当のクリームみだいになるかな？」と何度もかき混ぜて試しています